

氏家小学校

学校運営協議会だより



令和6年3月25日 氏家小学校学校運営協議会



第3回学校運営協議会を行いました

令和6年2月22日(木)に、氏家小学校図書室において第3回学校運営協議会を開催しました。今年度のまとめとなるこの会では、学校評価や学校運営協議会としての一年間の取組を踏まえて、次年度の熟議のテーマについて話し合うことができました。



◆令和5年度学校評価について

学校教育目標の達成に向けて、今年度は、一人一台のタブレットを授業の中で効果的に活用しながらの授業改善や、児童の主体性を活かした特別活動を推進するなど、様々な教育活動に取り組んできました。学校評価や教育活動に関して、学校運営協議会委員としての意見は次のとおりです。(一部紹介します)

- ・学校評価として、細かく評価が行われている。教職員の努力の様子が分かる。
- ・校内の安全確認としての「ヒヤリハット校内安全マップ」を、教職員だけでなく、児童とともに作成している。児童が自ら気付ける取組が素晴らしい。
- ・学校評価の児童アンケートで、「先生が話を聞いてくれる」という項目で高評価だった。これからも、児童に寄り添っていただければと思う。
- ・SNSの使い方や情報モラル等の指導は重要である。
- ・学校で学習したことを、学校以外の場でもできるようにしていくことが大切。
- ・授業での「振り返り」の充実、「一人一人の違い」を認め合う学級・学校づくりをこれからも継続してほしい。

学校からは「この学校評価により、明らかになった氏家小学校のよさや改善すべきところを、次年度の『学校教育目標達成のための努力点・具体策』策定や手立ての設定に活かし、さらによりよい学校をめざしていきます」との返答がありました。

◆令和6年度の熟議について

次年度も「読書活動の推進について」と「下校見守りについて」の2つのテーマで取り組んでいくことになりました。

児童が図書室を利用している場面や、下校している場面に立ち会いながら、活動をさらに活性化していきます。

